

平成28年 造園業死亡災害の事例

各都道府県労働局発表データより作成

	都道府県	事故の型	起因物	災害の状況
1	北海道	墜落・転落	はしご等	庭木に立てかけたアルミ製のはしごの上で、チェーンソーで枝払いを行い、降りようとしたところ、高さ2mから地面に墜落。
2	岩手	墜落・転落	はしご等	三脚脚立(長さ約3m)を枝に立てかけ作業を行っていたところ、枝が折れてコンクリート床に転落。
3	山形	飛来・落下	整地・運搬・積込み用機械	古木をドラグショベルで一本吊りで吊り上げて移動させた際、古木が立ち木に衝突して古木先端部が折れ、これが飛来し頭部に激突。
4	栃木	墜落・転落	はしご等	桜の木にはしごをかけて小型のチェーンソーで剪定中、切断した枝がはしごに激突してバランスを崩し、約6m下のアスファルトに墜落。
5	埼玉	激突され	立木等	高さ約25mのメタセコイアを斜面下方に伐倒したところ、偏心木に接触してかかり木となり、偏心木の伐倒中に、偏心木が重さに耐えられず受け口付近から上方に向かって裂け折れ、先端が顔面に激突。
6	千葉	転落おぼれ	建築物・構造物	浄水場周囲の勾配35度の斜面地上において、草刈り作業中に浄水場に転落、救助されるも同日に溺死で死亡が確認された。
7	千葉	墜落・転落	建築物・構造物	斜面を切り開いた段状の区画の清掃中に、枝や枯葉を集めるポリ袋が約2m下に落ち、これを熊手で拾い上げようとして墜落。
8	東京	墜落・転落	立木等	高さ7mの樹木の一番下にある高さ2.5mの枝にはしごをかけ、その枝の上に乗っていたところ、枝が折れ地面に墜落。
9	東京	機械の転倒	高所作業車	高所作業車の機器を昇降させた際に、当該機器が転倒し、搭乗していた2名が機器外に投げ出された。(1名死亡、1名軽傷)
10	静岡	激突され	立木等	伐倒した松を法面上で玉切りし、一時中断して法面下を確認しに行ったところ、玉切り途中の伐倒木が滑り落ちて激突し、立木との間に挟まれた。
11	愛知	墜落・転落	はしご等	高さ6.64mの楠の枝の剪定をはしご上で行い、はしごを下りようとしたところ足を踏み外して地上に落下。
12	愛知	激突され	立木等	伐採していた立木がかかり木となり、引き倒すためにチルホール等を取りに行ったところ、かかり木が落下し、被災者に激突。
13	岐阜	墜落・転落	はしご等	高さ約3mの脚立に登り、枝をのこぎりで切っていたところ、道路上に仰向けで転落。
14	大阪	転落おぼれ	建築物・構造物	川の土手で低木の剪定作業を行っていたところ、約1.5m下の川に転落し、溺れた。
15	大阪	墜落・転落	建築物・構造物	生垣の剪定作業中、高さ3.6mの擁壁上から墜落。
16	広島	墜落・転落	はしご等	脚立を使用して剪定中、2.4m下の地面に転落。
17	広島	激突され	立木等	伐倒した立木が倒れる際、ツルの絡まった別の立木が引っ張られ、倒れた時に激突。
18	山口	激突され	立木等	立木をチェーンソーで伐倒する作業において、作業状況を見ていた被災者の腹胸部に倒れた木の根元が激突。